

华一至 A195 A291

東藏道為因為後 信光明子公 根方屋之左城 は支後 回沙信等衰山松年源七郎 西藏河下方成 細川所電高松平大目 伊賀古城 伊田之古城 名子の左を変 都田冬夜 各女の一方成 是何で万は 石之友本 方成 松年 松平和果住兒 日下和一位分 日 大船 に大飲後年 迎左 康忠 好をから 山田久助 金地手たち 松年春的门 19 皇年 ち梅福季母 だす 言為 山四南年 竹門意大文 久芸衛 泽倉印 久助

見ける成 发山 樫山 須 鍛冶屋 仲金座梅 明見至南 稻河屋南 見穴之方成 日宴時在本 同黑、古古城 恭教之方法 七日之方成 品尾平成 在野岛等制 话 古名兵庫 發 是老半九郎 東生将為水信 日本海の 奥至 身子 熊金感激牙 里年 奧華與兵衛 奉本市在 身子代理外 天野源市 左右太平太平 江九市 在生白城市 美心守 思名物 洋九市 净高 但馬 通文 道用

松平七品 八季三年 行念的歷史 山野三部四年 竹灰安食我好 う方もんなき長 管泥 な子大姓人を足 K 松平松子的 因勝治逐為 酒れたち 岩條權為以 衛 倒かる中名 大場南九四 年三品 在金便多年 帝等的 秀田常

大相傷果 东后 湖北京 相等是不知信果 相任多文 碧海那与松九ヶ所 屋民山山城移 成市 海旁 大久伴七市から 易在吃物人 方などの重に 成代伊等等 足利教教 蜂屋事した 14大牧人好景 九山 北野石沙安之致 要外殖行う 柴田左系 山田人七部 都気をかたつ 石川伯香 年 息に印 海旁 中野 弘光

1 牧门左京一起牧门左南近 有十九四人有 日本養養を守 这并近在 多近 中 大江廣元 作者右京初盛 本るであたっ なるさんん なる本系被 万部 子岩石等近 4团玄首 下路身 一部部清東 一たち 本芸術 つ古思

家原 海なるり方面 日石川 贝友课 逐火 本高 逐升鲁克 门外海巴市 好 内据信走 小浦五年 尔田岛至长 な中地元 一田七帝玄信中於根係 茶屋屋衛 国海五常 四多五 福星 在馬 面

個并在馬外 たけできてかっな 自日弹正 松全で大次人 自民年八 上口 松子教人信息 りる事なら 八五海卷 保護者を引 い安然の子を清 を田事 が友格外正成 为人海海 19年 ころ 小三郎 海門

成次をかか 口を言う 長板血流九部 大ななた時 康君、住作理智 何好官的名的最 南十八年の大大大大 14年等庫 北方となり 加的路管部 口鄉食 左馬外 於各所出生 たちる 多春春 女春

移活 海病姓 日本大帝教長 牧口茶店る 华春市 本田利祭送 处云差接牙 泰多所 山田 西洋藻藏 石川大路斗 阿於華 中作为牙表 天野 なるもので 長田平太 小并在近直修 天野路布 八藏 ごん る外外

通台 中海海監門所接所 於小なみ重質 松子是行出 春外死 なな健康外 川かちゃ 後近たちつ 終する寺 江あ十 作之而命 此多行环 中海将監

古城 二重家 岩余 七す 湯服 高田 恐和 大な 楊原 老福 诏 天师麦二大版 产田又久 州内如今氏定 7 新九市 第二百五人大大法 容養字 在れるころ通れ 万公年品 三多常内化 名田原元 長田中勢 逐多都 七岁牙 兵庫 を思る

國石 林派 長板 小田 松平村 が能 悟夏郡 花光 九生六郡 三旅写所 都国家几 年田佐左 帝国五年 松海常 提高等省 河公室清 好任祭 皇年をたら 克信人 我因海各 包起意 P

長绳 東城殿目 首 油井城學全親教野右馬九 九川里好物時 门路在 古世氏代表 方因なた 宋新 内脏区 太高彈正 竹田大品 る本名田公司 巨海新光 テをなりまる 大公司金高的 八百日小児 而水右京 名あ

口奉此改守 日新海 なすからや 歷記 學之外 图因十 八五馬公英明 かるころん るれずる 大山五人 ·被友富月 属水半部

丹野 事発を 公公公 蒲城 精你 小妆 務朝 私原 後在太方年下司師光 實級那 我不在此 佐 少多尔三九部 招本外記智 岩流或都出成 华玄高九清 松平主教任心 不多量 奏言 稳殿長日午春 えらり

西 花石 大砂岩墨寺 日館校 長澤 存 新夏 **老板山微** 不仅正法等 被 随 伴 池田家 なれをきるよる うい 宇 海外 山田長門精政 松金葵云 松子衛生 的 福台等等 松克外 佐竹刊都太南 好上野人 康志 牧野平 清京石馬九 自多年因临子 清左 看印



大概 等 社上新九市 りるるち 直京部 国子经理外 水中佐安る大日本を京大日本 管治部分年 松平岳庙 年度左近 门八十年他家 **戶和在書** 印板是教 牧がにから 松黑色小

唐 松かける方 星學中央 松野在馬九 松を日本 本名石灰 師ちるない 物和石化 独松私 和田浴玄 名をなる方 三都多次

存档奏文 心質选面 松山人的修題 松南东安文 方田がるため テ田金んろ 是田姿息 白井 プ田名だ 日園書 長去以春年春 機做節都点 朝安震寺 東京

野田松 ゆでゆり 山土切外がける 西海海 上中海後手 近多多次 门路九郎 發袖三郡 を吸動い命を至 る紙をんなる 具上修理外 能若我後年 高井主服 七川るり 起方属名字

上ばる 名余 吃公領 黄佐屋 ラをかって日かろ 口も大阪 兵薩连 後にものの 產佐刑部 了年度门名利 皇子九公局



